

# ヒューマンハーバー



Human Harbor

**新春号** 協同組合ハイコープ組合報  
Vol.226 2017年(平成29年)1月12日(木)発行

## 年頭の挨拶



協同組合ハイコープ  
理事長 **石井 猛雄**

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の干支は「丁酉」(ひのととり)。丁は「草木が伸びて姿形が明らかになってくる頃」、酉は「草木の果実が成熟しきった状態」を表す文字で、今年の二つの語源は相剋する関係にあります。このことは「物事の進捗が頂点に達し、そこから転換期を迎え発展していく年」になることを示してくれています。

前回の丁酉の1957(昭和32)年は、日本経済が大きく成長を遂げた神武景気が収縮する年でしたが、その後に講じられた景気対策が機能したことで、一時期は長く低迷すると考えられていた日本の経済は更に成長を躍進させ、高度成長期へと繋がっていったのでした。干支はこのことを暗示してくれていたのでしょうか。ゆえに今年、順調な成長を遂げて一時代を築いたものであっても、その先を見据えて見直すこと、転換を図っていくことが必要な年になるのかもしれませんが。アメリカの新政権の政策は日本経済にどう影響をもたらすのでしょうか。原子力に委

ねたエネルギー政策はどうあるべきでしょうか。いずれにいたしましても2017年、我々企業が具体的な成長戦略を前向きに考える発想に転換し、自らビジネスチャンスを作り出し行動を起こすことで、景気回復、企業の成長に繋げる年にしたいものです。

そのためにも、私はハイコープの頭脳ネットワークを生かし、新分野、新事業でうまく連携して、新しい製品を生み出せるようなコラボレーションができることを昨年に引き続き目指したいと思っております。10省庁の認可を受けた協同組合ハイコープは、180社からなる未来志向の異業種ビジネス集団です。経済や経営、新分野事業、先端技術、環境ビジネスなどの幅広い分野で多くを学び、そして発想し、力を合わせて組合企業相互の発展と次世代へつなぐ事業の創出に取り組んでまいりたいと思います。今年も精いっぱい元気を出して頑張ってみますので、皆様からのご指導、ご協力をいただけますよう宜しくお願い申し上げます。

## CONTENTS

巻頭	1
新春メッセージ	
山梨地区本部長 太田 丈三	2
関東地区本部長 村木 宏光	2
信越地区本部長 三牧 好起	3
長野地区本部長 宮澤 弘樹	3
総務委員長 熊澤 祥吉	4
信越地区本部研修視察報告	4
写真で綴る関連事業・スケジュール	6
PETIT情報・編集後記	6